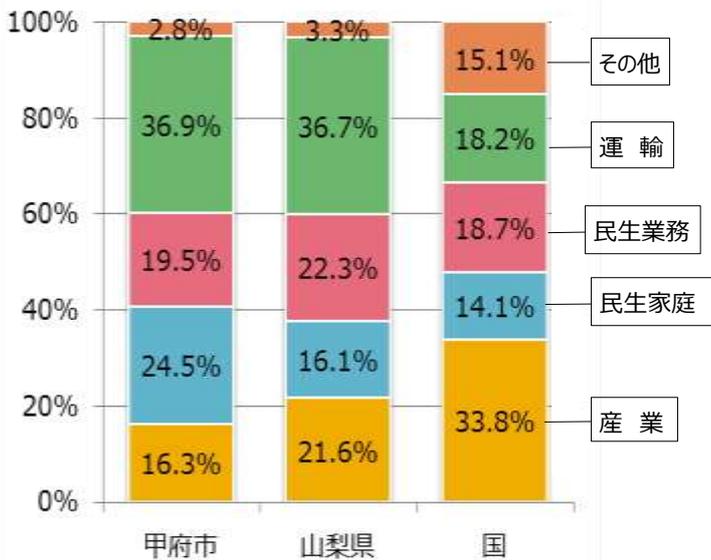


甲府市地球温暖化対策実行計画《H29年度年次報告概要版》

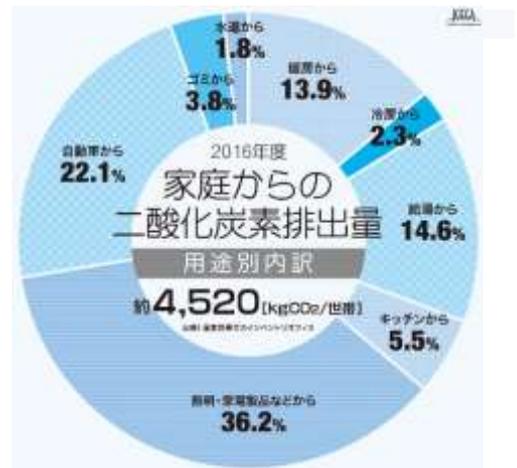
甲府市では、市民・事業者・NPO等との連携・協働により、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー活動など、温室効果ガスの排出抑制を一層図りながら持続可能な社会の実現を目指しています。

甲府市の温室効果ガス排出量 ～家庭・運輸から多くの二酸化炭素が排出されています～

甲府市のCO₂排出量は、運輸部門の占める割合が大きいことが特徴です。また、国・県と比較すると家庭部門の割合が大きく、産業部門の割合が小さくなっています。また、全国データでは、家庭から一世帯あたり年間で約4,520kgのCO₂が排出されており、用途別では36.2%が照明・家電製品など、22.1%が自動車、14.6%が給湯、13.9%が暖房の順で割合が大きくなっています。



2008（基準）年度のCO₂排出量の構成割合



家庭からのCO₂排出量（燃料種別）

出典：温室効果ガスインベントリオフィス

全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイトより

■本計画は中長期的な温室効果ガス削減目標の達成に向けて、甲府市域（甲府市役所・事業者・NPO等）における温暖化対策を整理した「区域施策編」と、甲府市役所のみ事務・事業に関する取り組みをまとめた「事務事業編」で構成されています。

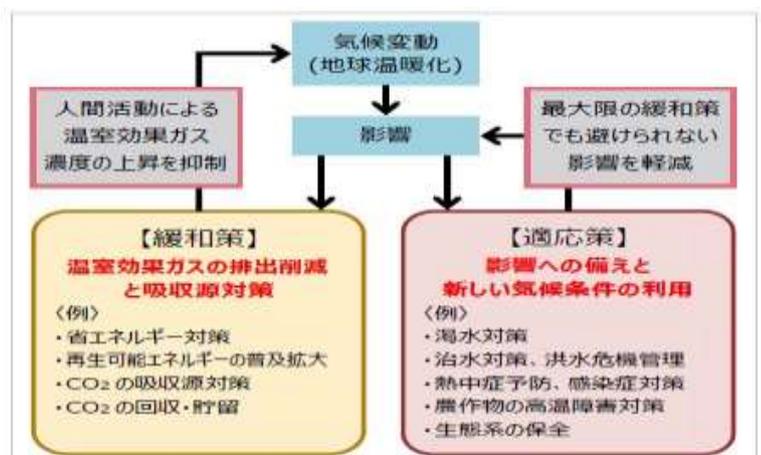


図 気候変動の緩和策・適応策の関係

出典：気候変動の観測・予測及び影響評価統合レポート 2012年度版（文科省・気象庁・環境省）

1. 区域施策編

計画の目標～中長期的に温室効果ガス排出量に取り組みます～

中期目標：2030年度に温室効果ガス排出量を**25%削減**します。(2008年度比)

長期目標：2050年度に温室効果ガス排出量を**80%削減**します。(2008年度比)

※さらに、今後のクリーンエネルギーの導入促進、省エネルギー対策、森林整備の吸収などにより、山梨県とともに、「CO2 ゼロやまなし」の実現を目指します

■取り組み

甲府市が、重点的に進める施策を「重点プロジェクト（6つのアクションプランと地球温暖化への適応策）」にまとめています。

○アクションプラン1：環境教育・温暖化防止の啓発活動

- (1) 環境教育の推進
- (2) 多様な担い手による地域の温暖化防止活動の推進（産学官民協働の推進）

○アクションプラン2：再生可能エネルギーの導入・普及促進

- (1) 太陽エネルギーの活用
- (2) バイオマスエネルギーの活用
- (3) 地中熱・小水力等再生可能エネルギーの活用

○アクションプラン3：潤いある森林の整備

- (1) 潤いと光あふれる森づくり（森林整備）

○アクションプラン4：地球にやさしいライフスタイルと省エネ行動

- (1) 省エネ行動の普及促進
- (2) 低炭素型の移動（スマートムーブ）の推進

○アクションプラン5：賢く、快適な低炭素型都市構造への転換

- (1) 建物・機器による省エネの推進
- (2) 緑あふれるまちづくり（都市緑化・ヒートアイランド対策の推進）
- (3) クリーンエネルギー自動車の普及促進

○アクションプラン6：持続可能な循環型社会の構築

- (1) 廃棄物の3R（Reduce・Reuse・Recycle）の推進

○地球温暖化への適応策

- (1) 健康被害の予防
- (2) 自然（水）災害への対応
- (3) 水環境・水資源の保全
- (4) 食糧問題への対応
- (5) 自然生態系の保全

※適応策は6つのアクションプランに取り組んでも温暖化の影響が避けられない場合の被害を少なくするための対策に取り組むことです。

■平成29年度年次報告書（区域施策編）

甲府市では、平成23年度に「甲府市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、平成27年度に見直しました。施策の実施状況を明らかにするため、地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第10項に基づき、年次報告書を公表しています。

年次報告書では、実行計画において重点的に取り組むこととしている「6つのアクションプランと地球温暖化への適応策」の平成29年度の実施状況などについてまとめています。

○アクションプランごとに、市域（甲府市役所、NPO、事業者など）で、様々に取り組んでいるなかでの「イチオシ」の取り組みを紹介します。

アクションプラン1：ごみへらし隊による保育園（所）・幼稚園・小学生を対象とした環境教育講座の開催【甲府市】

（内容）市民への啓発活動を強化することを目的に、平成16年4月から指導業務専門職員による「ごみへらし隊」を編成し、ごみ減量等をテーマに啓発活動（ごみへらしま専科）を行うなかで、保育園（所）・幼稚園や小学校低学年を対象にペットボトルや紙製包装容器などを材料にしたペン立てや竹とんぼなどを作ること（エコ工作）を通じて、楽しみながらごみのリサイクルや分別の方法などを教えています。



アクションプラン2：市民立共同発電所の運営モデルについての情報提供【NPO法人みどりの学校】

（内容）NPO法人みどりの学校では、自立した地域の人々の共同の力で、自然エネルギーの利用推進をはかり、地球温暖化防止と持続可能な社会づくりを目指すため、国母八丁目にある法光寺と甲府市南部市民センターに太陽光発電施設を設置し、学習会・見学会の開催や、ホームページなどで普及啓発に努めています。



アクションプラン3：里山林整備【中央森林組合】

（内容）中央森林組合では、林業の不振、山村地域の過疎化・高齢化により森林の手入れを行う所有者などが減少し、適切な森林整備等が行われていない森林に対し、間伐・下草刈りなどの里山林整備を適切に行うことで、森林を健全化にし、温室効果ガスの削減や災害に強い山づくりに取り組んでいます。



アクションプラン4：「甲府市レンタサイクル事業」の実施【甲府市】

（内容）甲府市では、より気軽に、より快適に観光できるよう、電動アシスト付き自転車によるレンタサイクル事業を実施しています。

観光客などの二次交通として環境に優しい電動アシスト付き自転車をご利用いただくことで、甲府市の歴史文化や自然を身近に感じられます。



アクションプラン5：エコジョーズ導入の推進による二酸化炭素削減

【東京ガス山梨株式会社】

(内容) エコジョーズ(省エネ高効率給湯器)は、従来の給湯器で捨てられていた約200℃の排気ガスの熱を利用することで、16%も少ないガスで同じ温度のお湯を沸かすことができる給湯器です。排気ガスの熱は約50℃まで低下し、95%(機種により異なります)という高い熱効率を実現します。



アクションプラン6：社員食堂から出る生ごみの堆肥化【協同組合同母工業団地工業会】

(内容) 協同組合同母工業団地工業会では、各企業から排出される廃棄物をゼロとするために、「ゼロ・エミッション」をスタートしています。この取り組みの一環として、社員食堂から出る生ごみをコンポスト化して、地域農家に堆肥として提供し、農家で収穫された農産物を組合企業が購入するという循環システムを構築しています。



この他、アクションプランごとに、市域の取り組み内容を年次報告書(区域施策編)【全編】に掲載しておりますので、甲府市温暖化対策情報サイト「こうふのeco」をご覧ください。

2. 事務事業編

事務事業編

甲府市(役所)では、これまで率先的な温室効果ガス排出量の削減として、公共施設の省エネルギーや太陽光発電システム等の再生可能エネルギーの導入に取り組んできました。

今後も、本市事務・事業に関する温室効果ガス排出量削減の原単位目標を定め、引き続き市域の温室効果ガス排出量の削減に貢献し、積極的な温暖化対策に取り組んでいきます。

※事務事業編は甲府市(役所)のみで、取り組みを行っています。「甲府市の事務事業における温室効果ガス排出状況について」は、甲府市温暖化対策情報サイト「こうふのeco」をご覧ください。

甲府市では、温暖化対策情報サイト「こうふのeco」にて、計画の内容のほかCO2削減・省エネに役立つ情報などを紹介しています。「こうふのeco」では、市民の皆様がツイッターから投稿可能な「わいわい広場」や、写真で温暖化の取り組みを紹介しあう「写真deエコ自慢」もあります。「こうふのeco」、ぜひ一度お立ち寄りください。

<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/smartcity/index.html>



発行 甲府市環境部環境総室環境保全課

〒400-0831 山梨県甲府市上町 601-4

電話番号：055-241-4312